

解剖実習コンソーシアム九州についてのお知らせ

日本解剖学会九州支部

このたび解剖学会九州支部では、肉眼解剖学教育の相互研鑽のための枠組みとして、解剖実習コンソーシアムを発足いたしました。

現在、教育スタッフ数の減少や時間の縮小などの諸事情が解剖学教育に困難さをもたらしています。特に肉眼解剖学においては、実習内容に独特の難しさがあり、さらに教育スタッフのスキル向上の場や時間を、以前のように確保し難くなりつつあります。このような状況への改善策として、以下の取り組みを始めました。九州地区以外の皆様にも広くご参加いただければ、幸いに存じます。

「解剖実習コンソーシアム九州」

(目的) 肉眼解剖学実習のスキル向上に資する、具体的でかつ容易に行える方法として、通常の学生実習の際に、他大学の教員が気軽に見学や剖出体験を行う枠組みを作る。

- (内容)
- ・参加希望者が受入れ大学に連絡し、日程や研修内容の調整を行う。
(短い日数での参加も可)
 - ・旅費等は参加者側の負担とし、支部としての支援は行わない。
 - ・九州地区以外からの参加者も積極的に受け入れる。

(受け入れ大学)

産業医科大学	東 華岳	実習時期	(9月-12月)	kazuma(at)med.uoeh-u.ac.jp
佐賀大学	倉岡晃夫		(9月-12月)	kura(at)cc.saga-u.ac.jp
熊本大学	福田孝一 (事務局)		(4月-7月)	tfukuda(at)kumamoto-u.ac.jp
長崎大学	弦本敏行		(4月-7月)	tsurumot(at)nagasaki-u.ac.jp
福岡大学	立花克郎		(4月-7月)	k-tachi(at)fukuoka-u.ac.jp

教育スタッフの方で、肉眼解剖実習の見学や剖出体験を希望される方は、上記の大学まで、各自ご連絡ください。